

平成26年度 御幸小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

心身ともに健康で、よく考えて判断する力と自主的に行動するたくましい実践力をもち、誠実で思いやりがあり、豊かな心をもった児童の育成を目指す。

- 素直で、思いやりのある子・・・やさしく
- 自ら考え、進んで学習する子・・・かしこく
- 健康で、ねばり強い子・・・たくましく

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

全職員が、本校で勤務することに誇りと責任をもち、愛と和をもって常に児童・地域とともに歩む姿を模索し、教職員としての資質を高め、家庭や地域社会との相互関係を深めながら、21世紀をたくましく生きる児童の育成に全力で取り組むこととする。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

(1) 豊かな人間性の育成（やさしく）

- 児童一人一人が心のこもったあいさつができ、また、互いを認め合い、生き生きと輝き、社会性に満ちた生活が送れるようにするため、「豊かな心育成全校運動」を推進する。
 - ・ きまりを守る児童を育成するため、校内の目標・規律を設け、教職員が同一歩調で貫く指導を展開する。
 - ・ いじめを絶対許さない態度の育成に全校で努める。
 - ・ 自分の気持ちをしっかりと伝えることができるようにするための豊かな表現力を育てる指導を行う。
 - ・ 動植物を大切に育て、心の優しさを持てるようにする。

(2) 確かな学力の向上（かしこく）

- ・ 基礎・基本を重視し、確かな学力の定着を図るため「チャレンジ学習全校運動」を推進し、めあてに向かって全力で取り組む児童を育成する。
- ・ 積極的な表現力の育成を図る。
- ・ 読書全校運動を推進し、本好きな子を育成する。
- 保護者の理解や協力を得ながら、基本的な学習習慣づくりや家庭学習の充実を図る。

(3) 健康で安全な生活（たくましく）

- ・ 健康への意識向上を図るため「元気っ子活動全校運動」を推進する。
- ・ 健康で安全な生活を営むため、よりよい生活習慣づくりを強化し、家庭との連携を図る。
- ・ 運動の奨励を図り、体力・技能の向上を目指す。
- ・ 朝食の徹底、お弁当の日の有効活用など食育を推進し、食を大切に作る心を育てる。
- ・ 地域や関係機関の協力を得て、児童の安全確保に万全を期する。

[鬼怒地域学校園教育ビジョン]

【テーマ】自立 ～よりよい判断をし、学習や学校生活に意欲をもって取り組む子どもの育成～

4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【学校運営】

- ・ 地域との絆を深め、地域人材の支援を得て、体験活動を重視して、未来に向かって力強く頑張ろうとする意欲に満ちた児童を育成する活動を展開する。

【学習指導】

- 授業における子ども同士の学び合いを通し、積極的な表現力の育成を行う。
- 家庭の協力も得て、めあてに向かって自分から学習に取り組めるようにする。

【道徳教育（児童生徒指導）】

- 思いやりと優しさを持って行動し、互いを認め合うと共に、豊かな表現力により自分の考えを伝え自己有用感をしっかりと持つ。

【健康（保健安全・食育）・体力】

- 運動や健康に関心を持ち、自ら進んで健康力を高めていこうとする。

5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	<p>A1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は、今の学校が好きである」⇒児童の肯定的回答 90%以上 全体アンケートの「学校全体に活気があり、明るく生き生きとした雰囲気である」⇒教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① ゆとりある充実した学校をめざし、年間行事計画や学校行事計画の適正な実施と改善に努める。</p> <p>② 互いのよさを認め合い、高め合う学級集団づくりを推進する。 ・Q-U調査を活用した学級づくり ・わくわくタイムでのクラス共遊</p>	B	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の肯定的回答 92.3%、教職員の肯定的回答 100%と指標を上回った。 行事計画等の改善を図り、児童にとってゆとりある教育活動が進められた。 Q-U調査を生かした個別指導や共遊を通して、互いのよさを認め合う集団づくりに努めた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> Q-U調査をより活用するために、研究を深めていく。 学級だけでなく、縦割り班での清掃や共遊を活性化し、全校で認め合い、高め合う雰囲気づくりに努める。
	<p>A2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「先生方は、大切なことをしっかり教え、熱心に指導してくれる」⇒児童の肯定的回答 90%以上 「教員は協力し、児童のよいところを認め、教えるべきことを熱心に指導している」⇒教職員の肯定的回答 90%以上</p>	<p>① ねらいを明確にしたわかる授業をめざし、指導法や学習形態の工夫・改善に努める。</p> <p>② 学習指導や児童指導に対して全教職員の共通理解を図り、一人一人の子どものニーズに合った教育を推進する。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の肯定的回答 98.6%、教職員の肯定的回答 100%と指標を上回った。 ねらいに沿った指導法や学習形態を工夫し、理解を深めることに努めた。 一人一人のよさを伸ばすことを主眼に、情報交換を実施し、指導や支援にあたった。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後も研修の充実を図り、授業実践を通して、指導法の改善に努めていく。 一人一人のよさを見取り、指導に生かしていけるよう、全職員の共通理解と連携を図れる体制を築いていく。
	<p>A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 「みゆきよい子の一日」を特別教室を含む全教室に掲示したり、配布して、保護者に知らせたりすることで、家庭と連携を図りながら、決まりやマナーの徹底に努める。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の肯定的回答 82.1%と指標を上回った。 「みゆきよい子の一日」を配布し、家庭との連携を図りながら、決まりやマナーの徹底に努めた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各クラスにおいて、学級目標達成のために年3回具体的な目標を設定し、より良い集団作りを実現し、決まりやマナーについての意識付けを行う。 「みゆきよい子の一日」の掲示、配布を行い、決まりやマナーの徹底に努める。
	<p>A4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「先生方の授業は分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる。」⇒児童の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 教材研究を共有し、予測されるつまずきへの支援の手立てを工夫して、きめ細やかな指導の実践に努める。</p> <p>② 新学習指導要領を踏まえ、言語活動の充実を図り、主体的に学ぶ態度や基礎・基本の定着に努める。</p> <p>③ 学習の基盤となる認め合い、<u>高め合う学級集団づくり</u>をめざして、学び合う態度やスキルの育成に努める。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の肯定的回答 95.8%と指標を上回った。 習熟度別学習や少人数指導を3年～6年で実施し、個に応じた指導に努めてきた。 基礎・基本の定着を目指して、ぐんぐんタイムやチャレンジテストを計画的に実施した。 研究授業等を通して、視点を明確にしたよさを認め合う場を設定して、認め合い高め合う学級集団づくりを目指した。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認め合い高め合う学級集団づくりを目指して、さらに学習形態の工夫や学び合いの研究を進めていきたい。

<p>A 5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「先生は、いじめがいけないことをしっかり教えてくれる」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p> <p>「学校は、いじめ対策を積極的に公表し、熱心に取り組んでいる。」⇒教職員、保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 道徳や学級活動の時間を活用し、いじめを許さない意識を高める。</p> <p>② いじめの調査「このごろどうか」を活用し、いじめの早期発見、早期解決に努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童、教職員の肯定的回答が 98.1%、100%と指標を上回ったが、保護者の肯定的回答が 76.8%に留まった。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いじめゼロ標語」を作成し掲示することで、いじめを許さない意識を高める。 ・「トーキングタイム」などを通して教職員間の情報交換を積極的に行うとともに、児童に対する調査を定期的を実施することで、いじめの早期発見、早期解決に努める。 ・「学校だより」に「いじめゼロ集会」の内容を掲載する等、保護者や地域に向けての情報発信を行う。
<p>A 6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている」⇒保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学校行事や学年行事等は、実施後そのつど評価して、改善すべき点について検討し、次年度に生かすようにする。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の肯定的回答が 96.3%、他の肯定的回答も 90%を超えた。 ・前年度の評価から改善点を検討して適切な教育課程の実施に努めた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価、改善に保護者や地域の声を生かせるようにし、よりよい教育課程の編成に努める。
<p>A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、学校便りや学校公開などで積極的に情報を発信・提供している。」⇒保護者の肯定的回答 85%以上</p> <p>⇒地域住民の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 土曜授業(年間 2 回)や授業参観(年間 3 回)を実施したり、学校行事等への積極的な参加を呼びかけたりして、地域や保護者に教育活動を積極的に公開する。</p> <p>② 学校だより、学年・学級だよりなど各種たよりを毎月 1 回発行したり、ホームページの更新などを随時行ったりしながら、地域や保護者に学校の様子を知らせていく。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の肯定的回答 95.3%、地域住民の肯定的回答が 100%と指標を上回った。 ・教育活動の積極的な公開や、各種たよりの定期的な発行で情報の発信に努め、開かれた学校づくりを進められた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も、保護者や地域の理解や支援を得られるよう、学校の取組や児童の活動等について、積極的に学校公開や情報の発信に努めていく。
<p>A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。」⇒保護者の肯定的回答 80%以上</p> <p>【数値目標】 出前授業・地域人材活用の授業を各学年 1 回以上実施した。</p>	<p>① 地域協議会の協力を得て、地域の教育力を取り入れ、特色ある学校経営の充実を図る。</p> <p>② 企業による専門家出前授業や地域人材を活用した授業を各学年 1 回以上実施する。</p> <p>③ 地域の教育力をさらに活用できるように、支援ボランティアの確保や地域人材の発掘に努め、活動内容の拡充を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の肯定的回答 92.5%と指標を上回り、各学年とも 1 回以上地域人材活用を実施することができた。 ・地域協議会の協力を得て、学習支援ボランティアや地域の人材を有効に活用することができた。 ・今年度から新たに平出工業団地の企業の協力を得て、5・6 年生の学習に活用し、充実した学習を行うことができた。 <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善を図りながら、支援ボランティアの活用や企業、地域の人材活用を充実させていけるようにする。

	<p>A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は荷物や備品が整理整頓されるなど学習にふさわしい環境である。」⇒保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 季節感や児童の成長・学習の成果が見える掲示物を工夫したり、清掃指導の充実や校内緑化の推進を図ったりするなど、よりよい環境づくりに努める。</p>	<p>【達成状況】 ・保護者の肯定的回答 92.7%と指標を上回った。教室や特別教室・資料室の環境の整備や学習成果の掲示など、学校をあげて取り組んだ。</p> <p>【次年度の方針】 ・今年度に引き続き、日頃から荷物・備品の整理整頓など児童が学習しやすい環境づくりに努める。</p>
	<p>B 1 学校全体で読書活動を積極的に推進している</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は様々なジャンルの本を楽しみながら読んでいる。」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p> <p>【数値目標】 1人当たりの1か月の読書量⇒低学年 20冊以上、中学年 15冊以上、高学年 10冊以上</p>	<p>① 月・水・金の朝の時間の図書の貸し出し(全学年)、出張図書室(下学年)や休み時間の開架(上学年)、読書まつりなどを通して、読書量の増加を図る。</p> <p>② 読書カードの活用や学年だより、図書館だより等での呼びかけで、家庭での読書を進めていく。さらに、読書カードの利用の多い児童に対して、しおり等で奨励し、読書に対する関心を高める。</p>	<p>【達成状況】 ・児童の肯定的回答 84.4%と数値目標を達成することができた。朝の開架や読書ファイルの改善により昨年度と比べよくなっていると考えられる。</p> <p>1か月の読書量 (低学年 29冊)(中学年 28冊) (高学年 11冊)</p> <p>【次年度の方針】 ・今後も読書習慣を身に付けさせるための方策を立てて全校共通理解のもと推進していく。</p>
<p>教育活動の状況</p>	<p>A 10 児童は、進んであいさつをしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童(生徒)は、あいさつをしている。」⇒児童の肯定的回答 80%以上 ⇒保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 児童会と地域で連携した「いきいきあいさつ運動」を推進し、時と場に応じたあいさつができるようにする。</p> <p>② 地域学校園合同であいさつ運動を進めるとともに、各種たより等でも家庭や地域にあいさつ運動を呼びかけ、学校外でもあいさつができるようにしていく。</p> <p>③ あいさつに関するクラス目標を決め、教室に掲示したり、あいさつについての取組を学級懇談で紹介したりする。</p>	<p>【達成状況】 ・児童の肯定的回答が 91.0%と指標を大きく上回った。しかし、保護者の肯定的回答は昨年度より上がったものの 65.7%と指標を下回った。</p> <p>・委員会や地域の方々による「あいさつ運動」を推進し、あいさつに対する意識付けを図った。</p> <p>【次年度の方針】 ・各クラスで、比較的あいさつができなくなる長期休業明けに、あいさつの仕方についてのロールプレイングを実施し、あいさつが自然にできる態度を育成する。</p> <p>・「あいさつ強化月間」を設け、学校全体であいさつに対する指導を一貫して行う。</p>
	<p>A 11 児童は、正しい言葉づかいをしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、時と場に応じた言葉づかいをしている。」⇒児童の肯定的回答 80%以上 ⇒教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 全職員の共通理解のもと、時と場に応じた言葉づかいの一貫した指導に努めるとともに、学校だよりや学年だより、学級懇談会を通して家庭と連携を図って、習慣化する。</p>	<p>【達成状況】 ・教職員の肯定的回答は 91.3%と指標を上回ったものの、児童の肯定的回答においては 78.0%とわずかに指標に達することができなかった。</p> <p>【次年度の方針】 ・教職員、児童の肯定的回答率は昨年度より上がってきているため、引き続き全職員によるねばり強い指導を行うとともに、通知や懇談会等を通して家庭との連携を図っていく。</p>

<p>B 2 集団生活の中で教師や友達の話^に耳を傾け、気持ちを集中させることができる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「児童は、朝会や集会等、教師や友達の話^に耳を傾け、しっかりと聞いている。」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 集団生活で、「時間を守る」「人の話をしっかりと聞く」などの態度が十分身につくように、具体的な事例を紹介していく。</p>	<p>【達成状況】 ・児童の肯定的回答 95.8%と指標を大きく上回っている。また、教職員の肯定的回答も 100%であり、日常生活の様子からも、特に「人の話をしっかりと聞く」という態度は育ってきていると言える。</p> <p>【次年度の方針】 ・全校集会や学年集会、そして毎日の授業の中で、「時間を守る」「人の話をしっかりと聞く」ことの大切さを教職員一人一人が繰り返し呼びかけていく。</p>
<p>A 12 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、休み時間や放課後などに進んで運動している。」⇒児童の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 水泳検定や縄跳び検定の実施、元気っ子活動全校運動（始業前自主ランニング・縦割り班共遊・児童会活動・〇〇大会等）の実施により、運動への意欲を高める。</p>	<p>【達成状況】 ・児童の肯定的回答は 87.9%であり、数値指標の 85%を上回った。 ・各種検定や全校運動を実施することにより、運動への意欲喚起に努めた。</p> <p>【次年度の方針】 ・次年度も今年度の取り組みを継続する。また、内容・方法等を工夫し、全職員の共通理解のもと、運動への意欲喚起に努める。</p>
<p>A 13 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、好き嫌いなく給食（食事）を食べている。」⇒児童の肯定的回答 80%以上 ⇒保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 月 1 回の食育だよりの発行、お弁当の日の事前の計画と事後の振り返りの実施等により、食育や健康に対する児童や家庭の意識の高揚を図る。</p> <p>② 給食指導について、各学年で共通理解を図る。</p>	<p>【達成状況】 ・児童の肯定的回答は 75.6%、保護者の肯定的回答は 73.4%であり、どちらも数値指標を下回った。けれども、食育指導を継続したことにより、昨年度よりも、肯定的回答が増加した。</p> <p>【次年度の方針】 ・次年度も、今年度の取り組みを継続していく。また、各学級がランチルームを使用するとき、栄養職員が栄養指導を行うことで、児童の意識の高揚を図る。</p>
<p>B 3 学校は、児童の安全な登下校の実施に取り組んでいる</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「学校は児童の安全な登下校の実施に努めている。」⇒保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 登下校時の安全を確保するため、月 1 回の登校指導、学年での集団下校の実践に取り組むとともに、学年朝会や帰りの会等でも随時指導する。また、懇談会の際に保護者に協力を依頼したり、地域協議会を通して、地域の協力も得られるようにしたりしていく。</p> <p>② 各学年で一斉下校時に、定期的に巡回を行う。</p>	<p>【達成状況】 ・保護者の肯定的回答は 79・8%であり、数値指標の 80%を下回った。 ・学年下校の仕方を改め、下校時の安全確保に努めた。</p> <p>【次年度の方針】 ・次年度も、今年度の取り組みを継続していく。また、一斉下校時の巡回の頻度を改めることで、児童が安全に下校できるようにしていく。</p>
<p>A 14 児童は、進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童（生徒）は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している。」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 授業ではペアやグループ、一斉などねらいに応じた適切な学習形態での学びあいの場を設定する。</p> <p>② 話し方や聞き方のポイントを教室に掲示したり、話し合いのルールを発達段階に応じて設定して日々の授業に活用したりして、進んで話し合うことができるようにしていく。</p>	<p>【達成状況】 ・児童の肯定的回答 89.3%と数値目標を達成できた。 ・ねらいに応じた適切な学習形態について全校で研究してきた。 ・発達段階に応じた「話す・聞く」のスキルがまだ身に付いていない児童が多い。</p> <p>【次年度の方針】 ・今後は、ねらいに応じた適切な学習形態を引き続き実施していくと共に、「話す・聞く」のスキルを身に付けさせるため、日々の授業の中で実践していく。</p>

	<p>A15 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「児童は授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p>	<p>① 年2回(6・10月)学習強化月間を設け、<u>学習習慣定着への取り組みを中心に「相手を見て最後までよく聞き考える」態度の育成を図る。</u></p>	<p>【達成状況】 ・児童の肯定的回答は 86.7%で、昨年度を上回り、落ち着いて学習に取り組んでいる。</p> <p>【次年度の方針】 ・今年度に引き続き、年2回の学習習慣強化月間への取組を中心にして、「相手を見て最後までよく聞く」学習態度の定着を図る指導を継続していく。</p>
	<p>B4 漢字や計算チャレンジに積極的に取り組んでいる</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「児童は、漢字や計算チャレンジに積極的に取り組んでいる。」⇒児童の肯定的回答 80%以上</p> <p>【数値目標】 ⇒合格者(80点以上)が 70%以上</p>	<p>① 漢字・計算において、年間3回のチャレンジテストを実施し、基礎・基本の定着を図る。</p> <p>② 毎週2回(火・木の朝)ぐんぐんタイムを実施し、国語と算数の基礎・基本の定着を図る。</p> <p>③ チャレンジテストに向けて、目標をもって家庭学習に取り組めるようにする。</p> <p>④ 懇談会、学年・学級だよりにより家庭学習の啓発を図る。</p>	<p>【達成状況】 ・児童の肯定的回答が 78.7%で数値目標をわずかに達成できなかったが、チャレンジテストの合格者は漢字が 84%、計算が 91%と数値目標を達成できた。</p> <p>【次年度の方針】 ・学年だよりに家庭学習を推進する話題を毎月掲載し、保護者の啓発を図るようにする。またチャレンジテストなどめあてを持って自分から家庭学習に取り組めるようカードなどを工夫する。</p>
<p>本校の特色・課題等</p>	<p>B5 本校の児童の実態や地域の実態を踏まえて、特色ある学校づくりを積極的に推進している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校はあいさつ運動やチャレンジ学習、体力づくり等の特色ある学校づくりを積極的に推進している。」 ⇒保護者の肯定的回答 80%以上 ⇒教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 3つの全校運動(豊かな心育成全校運動、チャレンジ学習全校運動、元気っ子活動全校運動)の推進により「生き生きと輝き、たくましく、共に生きる力を育む子」の育成に努める。</p>	<p>【達成状況】 ・保護者の肯定的回答が昨年よりはやや下がったが 86.7%、教職員の肯定的回答は 100%と数値目標を上回ることができた。</p> <p>・全職員の共通理解を図りながら、本校の特色ある活動を推進することができた。また、様々な場を活用し、保護者や地域に周知することができた。</p> <p>【次年度の方針】 ・引き続き、3つの全校運動を推進していく。より効果を上げるために、それぞれの活動の重点化を図り、取り組んでいきたい。</p>

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

☆肯定的回答の数値が高かった項目について

- A 1:「学校全体に活気があり、明るくいいききとした雰囲気である」
 - A 2:「教職員は協力し、児童(生徒)のよいところを認め、教えるべきことを熱心に指導している」
 - A 4:「教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている」
 - A 6:「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている」
 - A 7:「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」
 - A 8:「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」
 - A 9:「学校は、清掃が行き届き、荷物や備品などが整理整頓され、学習しやすい環境である」
 - A 14:「児童(生徒)は、授業中に進んで話し合い、分かりやすく発表するなど、積極的に学習している」
 - A 15:「児童(生徒)は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している」
 - B 2:「児童は、朝会や集会等、教師や友達の話に耳を傾け、しっかりと聞いている」
 - B 5:「学校は、児童や地域の実態を踏まえて、3つの全校運動を中心とした特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいる」
- ・本校の学校運営について、今年度も、情報を積極的に発信して、家庭や地域との連携を図り、明るくいいききとした雰囲気、開かれた学校づくりが推進されているとの評価を得られた。特色ある学校づくりの取り組みに関しても保護者や地域から高い評価を得た。教職員の指導や児童の学習態度等に対する評価も高く、全体的には適切な教育活動が実施されている。

★肯定的回答の数値が低かった項目について

A 11:「児童（生徒）は、時と場に応じた言葉づかいをしている」（教職員 91.3%, 保護者 63.8%, 地域住民 65.0%, 児童 78.0%）

- ・言葉づかいについては、今年度も保護者、地域、児童ともに肯定的回答の数値が低かった。「です・ます」等の丁寧な言葉づかいの指導を強化し、合わせて、時と場に応じた言葉づかいも身につけさせていきたい。

★肯定的回答の数値が指標を下回った項目について

A 5:「学校は、いじめ対策を積極的に公表し、熱心に取り組んでいる」（保護者 76.8%）参地域 73.3%

A 10:「児童（生徒）は、時と場に応じたあいさつをしている」（保護者 65.7%）

A 13:「児童は、好き嫌いなく給食を食べている」（保護者 73.4%, 児童 75.6%）

B 3:「学校は、児童の安全な登下校の実施に進んで取り組んでいる」（児童 79.8%）

B 4:「児童は、漢字や計算チャレンジに進んで取り組んでいる」（児童 78.7%）

→ 数値目標「チャレンジテスト 80 点以上の児童が全体の 70%以上」は 2 回ともに達成

- ・いじめ対策については、保護者と地域の肯定的回答が低かったが、教職員、児童の肯定回答は高かった。学校の取り組みを保護者や地域に周知できなかったためではないかと思われるので、次年度は情報発信にも力を入れていきたい。あいさつについても、同じような傾向がみられるので、家庭や地域と協力しながら取り組みを進めて、元気なあいさつができるようにしていきたい。
- ・給食については、数値指標を下回ったが、昨年より肯定的回答が増えた。引き続き、食育便り等を通して、よりよい習慣づくりを進めていきたい。
- ・安全な登下校については、若干肯定的回答が下がったので、家庭や地域の理解を得ながら児童の安全確保に努めていきたい。
- ・漢字や計算への取り組みについては、児童の肯定的回答が数値指標を少し下回ったが、チャレンジテストの結果は、どの学年も、2 回とも良好だった。テストに向けての練習だけでなく、継続的な取り組みができるよう支援していきたい。

6 学校関係者評価

- ・評価結果は、今年度もおおむね良好であると考えられる。今年度の取組を改善しながら継続して、さらに教育活動を充実させていけるよう努力して欲しい。
- ・いじめ対策については、ホームページに掲載しているとのことだが、保護者や地域に周知されていない。どんな方針でどんな取組をしているのか、もっと周知させるような情報発信に努めるべきである。
- ・今年度もあいさつや言葉づかいの評価が低い。確かに子どもたちの様子を見てみると、あいさつが返ってこなかったり、声が小さかったりする。言葉づかいもよくないようだ。基本的な生活習慣なので、家庭と連携を図って重点的に取り組むようにするとよいのではないか。漢字の書き順等、学校で学んだことをしっかり定着させるためにも家庭との協力体制をつくっていくようにするとよい。
- ・アンケートの質問に「給食を残さず食べているか」といったものがあるが、地域の私たちにはよくわからないし、今は無理に食べさせないと思うので、質問内容を検討した方がよいと思う。

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

○学校経営

- ・今年度の教育活動をさらに充実させるよう努めるとともに、家庭や地域へ適時情報発信を行い、理解や協力を得られるようにしていく。
- ・地域人材を積極的に活用した体験活動を推進して、特色ある学校づくりに取り組んでいく。

○学習指導

- ・認め合い高め合う学級集団づくりを目指して学級経営の充実に努めるとともに、指導法の工夫や改善を図り、児童が分かる喜びやできた喜びを味わえる授業を展開できるようにしていく。
- ・家庭と連携を図り、基礎基本の定着や読書の推進に努める。

○道徳教育・児童指導

- ・気持ちのよいあいさつや正しい言葉づかいを重点に、望ましい習慣がしっかり児童に身に付くように、家庭や地域、鬼怒地域学校園の各校とも連携を図り、あらゆる場を活用して継続指導をしていく。

○健康(保健安全・食育)・体力

- ・自分の健康や安全に関心を持ち、進んで体力の向上や健康維持、危険防止に努める児童の育成を、家庭の理解や協力を得ながら推進していく。

肯定的回答割合比較表(H26)

宇都宮市立御幸小学校

別紙Ⅳ は数値指標を下回った項目

No.	質 問	教職員	保護者	地域住民	児童生徒
A1	・学校全体に活気があり、明るくいいきとした雰囲気である	100	91.6	100	92.3
A2	・教職員は協力し、児童(生徒)のよいところを認め、教えるべきことを熱心に指導している	100	94.4	100	98.6
A3	・児童(生徒)は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している	100	87.5	88.9	82.1
A4	・教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている	100	86.6	100	95.8
A5	・学校は、いじめ対策を積極的に公表し、熱心に取り組んでいる。	100	76.8	73.3	98.1
A6	・学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている	100	96.3	100	92.6
A7	・学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している	100	95.3	100	/
A8	・学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている	100	92.5	94.7	89.1
A9	・学校は、清掃が行き届き、荷物や備品などが整理整頓され、学習しやすい環境である	100	92.7	88.2	88.6
A10	・児童(生徒)は、時と場に応じたあいさつをしている	91.3	65.7	80.0	91.0
A11	・児童(生徒)は、時と場に応じた言葉づかいをしている	91.3	63.8	65.0	78.0
A12	・児童(生徒)は、休み時間や放課後などに積極的に運動をしている	95.7	85.3	100	87.9
A13	・児童(生徒)は、好き嫌いなく給食を食べている	95.7	73.4	100	75.6
A14	・児童(生徒)は、授業中に進んで話し合い、分かりやすく発表するなど、積極的に学習している	100	88.2	93.3	89.3
A15	・児童(生徒)は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している	100	86.9	93.8	86.7
B1	・私は、いろいろな種類の本を読むことが楽しい【児】 ・児童は、進んで読書に取り組んでいる【教・保】	100	70.0	/	84.4
B2	・児童は、朝会や集会等、教師や友達の話に耳を傾け、しっかりと聞いている	100	/	/	95.8
B3	・学校は、児童の安全な登下校の実施に進んで取り組んでいる	100	79.8	85.0	/
B4	・児童は、漢字や計算チャレンジに進んで取り組んでいる	100	/	/	78.7
B5	・学校は、児童や地域の実態を踏まえて、3つの全校運動を中心とした特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいる	100	86.7	94.7	/